あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

あの手この手

2017
1月号

あの手この手のマークの間のSはsolution（解決）のSです。

第114号　2017年1月10日　大和市民活動センター 拠点やまと 発行

【市民活動にこの人あり】第10回
「手しごと市」で魔女に扮している
食のアトリエの小宮山利恵子さん

大賞 受賞作品「ニジマスつかんだぞう！」
中山翠治（みはる）さん ＜南林間小2年＞

2016年度の表紙は、笹倉鉄平版画ミュージアム主催の
やまと子ども絵画大賞入賞作品を掲載しています。
第8回（2016年）のテーマは「色いろいろ」です。

中山翠治さんのメッセージ
夏休みにおじさんと家族で、伊勢原市の日向けいこくににじますつりとバーベキューに行きました。川の水がきれいで、川の底が砂でコケが生えていてきれいでした。すごい元気なニジマスでした。楽しかった思い出といっしょに、ニジマスの元気さや美しい川の色、様子を思い出して描きました。

第75回共育セミナー

「人の集まる魅力的な企画」の立て方

仕組みづくりと仕掛けづくり

日時：**1月28日(土) 10:00～12:00**
会場：大和市民活動センター 会議室
講師：杉下 由輝さん
　　仕組み・仕掛けづくりアナリスト
　　さがみの国大和フィルムコミッション顧問
　　ＮＰＯ法人湘南市民メディア・ネットワーク理事
定員：先着25名
締切：１月25日（水）
申込：当センターあてに
　　来館または電話・FAX・メールにて

イベント終了後のよくある会話
「知っていれば、行ったのに・・・」
「時間があれば、もう少し広報できた」
「もう少し、協賛金が集まれば・・・」
「駐車場がないから、来場者が・・・」
「みんな動きがバラバラだったから」

**どれか一つでも該当する人は、
是非ともご参加ください。
悩みを一緒に解決しましょう！**

杉下 由輝 さん

市民活動推進補助金事業

家の小修繕などを担う ボランティア育成講座ただいま進行中！

11月19日の様子

12月17日の様子

ハウスメンテ大和では、家の小修繕などの担い手育成事業として、平成26年度に市民活動推進補助金の「めばえ」で家具転倒防止金具の取付事業を実施、自治会を中心に顔の見える関係作りにも注力しました。

28年度は、さらに活動を広げるため、同補助金の「はぐくみ」を活用し、講習会を３回、スキルアップ研修会も３回開催中です。

安全な住まいを実現・維持していくため、まずは自分で出来る簡単な家のメンテナンスの知識と技術を習得。そのうえで参加者が周りの人の要望に応じて、グループで対応できるネットワーク作りを目指しています。

講習会では、【①正しい家具転倒防止の方法の講義、②ガラス飛散防止フィルム張り方、③網戸の張り替え、④電動工具の使い方の実習】が行われました。研修会では、参加者の要望に応じ、襖の貼り替えや庭木・生け垣などの剪定も行っています。ハウスメンテ大和では、すでに地域でこうした活動を始めており、超高齢化社会において、大和市で必要とされる団体として、補助金で基礎固めができるものと期待されています。

スケジュール

◆講習会

６月18日(土) つきみ野学習センター304講習室
　13名参加／男性９名・女性４名
８月20日(土) 大和市民活動センター
　10名参加／男性８名・女性２名
11月３日(木・祝) 大和市勤労福祉会館
　11名参加／男性８名・女性３名

◆スキルアップ研修会／福田８丁目の借家にて
11月19日(土) ９名／男性９名
12月17日(土) 10名／男性８名・女性２名
１月21日(土)　※同じ借家にて開催予定。

12月17日の様子

参加者の様子など

◆６月18日
参加者13名中女性も４名で、年齢層も40代～70代と幅広い層からの参加がありました。座学では質問が相次ぎ、とくに地震対策についての内容が多く、関心の高さがうかがえました。　⇒

◆８月20日
６月と同内容で①～④と盛りだくさんのフルコースで実施。ガラス飛散防止フィルムの実習の後はフィルムを張ったガラスを参加者が金槌で実際に割る体験も行い、効果の程が実感できたようでした。　⇒

◆11月３日
参加者は、口コミのほか、広報やまと・メルマガ・地区社協・市老連など、さまざまなルートから集まり、主催者の印象としては積極的な受講者が多く、手ごたえがあったとのことです。

◆11月19日
シニア世代を中心に９名が参加し、襖の張替をテーマに他所の家の小修繕作業をする際の研修会を実施。技術指導だけではなく　依頼を受け訪問して物を預かる際の注意点について、現場で考えられるトラブル事例など講師から説明があり、実際にボランティアスタッフとして活動する心構えを学ぶことができた研修でした（市民活動課／松原）。

◆12月17日
この日は２グループに分かれ、襖の張替のほか庭木や生垣の剪定(左写真)も実習。楽しみながら実用的な技術を身に付けることができました。

お気軽に！ 定例相談日

◆市民活動相談＝１月９・23日(月)・２月13日(月)　※毎月第２・４月曜の10～17時
◆ボランティア相談＝１月14・28日(土)・２月11日(土)　※毎月第２・４土曜の10～17時
◆パソコン相談＝１月10・24日(火)・２月14日(火)　※毎月第２・４火曜の14～17時
※予約不要ですが、事前に電話予約していただいた方が、お待たせすることもなく確実です。

新たな出会いのなか、次に何ができるのかが市民活動の醍醐味

【市民活動にこの人あり】第10回

食のアトリエ　小宮山利恵子さん

手作り品や野菜の販売、包丁研ぎなどのテントが並ぶ「手しごと市」。およそ月１回、原則として第２土曜日に高座渋谷駅西口で開催されている。これを企画・運営するのが「食のアトリエ」の小宮山利恵子さんだ。自身も組合員である生活クラブ生協に食品提供している㈱ニッコーと交渉し、倉庫前スペースを借り受けたことで実現。継続的使用を条件に借りたものの、３年を過ぎ、逆に「いつまでやるの」と言われるほどに。持ち前のバイタリティと押しの強さは衰えることを知らず、市民活動にもいささかの自負を持っている。

山梨県は甲府市の出身。1951年、公務員だが正義感が強く権力ぎらいの父と、自宅でオーダーメイドの洋装店を営む母との間に生まれた。父の反骨精神と母の手作りマインドは、しっかりと受け継いでいる。藤編みは得意で、実家で教室を開いていたこともある。結婚後、綾瀬市などを経て大和市に移住し今年で30年。子育てをしつつ、都内の芸能プロダクションで10数年スカウトなどの仕事をしていたことも。人を見い出す技は、ここで磨かれたようだ。声をかけたら“モームス”の母と妹で「姉だけで十分。妹は勘弁」と言われたこともあるとか。

地元では生活クラブ生協の活動に参加。そこで出会ったのが、料理教室などを通じ食育や地産地消を推進する「食のアトリエ」の仲間だ。ここで「もぎとりクッキング」「りんごと暮らす一年」「小麦と暮らす一年」「やまとまフェア」「もしもの時に役立つ調理法」「発酵食教室」などユニークなイベントを次々と企画し実施。2010年からは、光丘中学校で、中学生だけでなく地域の人も巻き込み、地場産野菜を使った料理教室を毎年開催している。

2014年に「食のアトリエ」10周年を迎えたときには、作家の寮美千子さんによる「詩は心の食べ物」講演会を開催。一見、本来の活動とは無関係に思えるが、これも市民活動の出会いがなせる技。「新たな出会いの中で、次に何を見つけられ何ができるのか、その面白さが市民活動の醍醐味」と語る。

「手しごと市」も、何でもでき、どこへでも広がれる出会いやきっかけの場。ニッコーとの出会いも、綾瀬にある同社の畑でコスモスを植える活動にまで広がっている。今後、どこに向かうのかは本人もわからないが、それは出会い次第。だからこそ楽しみでもあるようだ（ちなみに「手しごと市」は、1・2月はお休みで、次回は3月11日(土)の10～14時に開催）。

▲奈良少年刑務所の子どもたちが作った詩に感動し、柏木学園高校の濱谷先生に毛筆で書いていただき、カッコーフェスタでも展示した。寮美千子さんが少年刑務所で講師を務めたプログラムでの作品だ。

イベント・募集情報

44FESTA ヨーヨー体験会
みんなで楽しくヨーヨーしましょう！

今年のヨーヨー世界大会は６部門中日本人が5部門を独占。しかも県下、とくに大和市は実は強者や愛好者が多いとか。カッコーフェスタで演技を披露し体験会も行った44FESTAが、改めて無料体験会を実施します。楽しくて健康にもいいヨーヨー。貸し出しヨーヨーもあり親子での参加も大歓迎。

日時：１月14日（土）9:30～11:30
会場：大和市勤労福祉会館 3Fホール
　　※鶴間駅より徒歩6分。イトーヨーカドー向かい
会費：無料／予約不要（直接会場へお越しください）。
問合：44FESTA（メール：44festa@gmail.com ）

落語以外にも、出し物盛りだくさん
初笑い落語演芸会

大和落語演芸倶楽部による「初笑い落語演芸会」が開催されます。落語のほか、ウクレレ漫談、ハーモニカ吹奏、お笑いマジック、紙切り、アコーディオン漫謡など、出し物は盛りだくさん。注目は、サウンドテーブルテニスクラブの高橋ミヤさんが落語家デビューをすること。なお、この演芸会後、同倶楽部は１月17日の朝９時からFMやまとに出演予定です。

日時：１月14日（土）12:00開演（11:30開場）
会場：やまと芸術文化ホール（シリウス）サブホール
会費：無料／予約不要（直接会場へお越しください）。
出演：大和落語演芸倶楽部

市民がつくる開館記念事業
笹倉鉄平＆やまと子ども絵画大賞作品展

市民がつくる（シリウス）開館記念事業の一環として、光の情景画家「笹倉鉄平画業25年の歩み展」と「やまと子ども絵画大賞受賞作品展」が開催されます。受賞作品展は、第１回～第８回の大賞に加え、最優秀賞15点も同時に展示されます。１月21日の14:00～15:00には、笹倉鉄平氏によるギャラリートークも開催。また、桜ヶ丘の版画ミュージアムでは、開館10周年として2月11日に氏のサイン会もあります。

日時：１月16日(月)～22日(日) 10:00～18:00
　　※初日13:00～18:00、最終日10:00～17:00
会場：やまと芸術文化ホール（シリウス）１Ｆギャラリー
会費：無料
主催：笹倉鉄平版画ミュージアム　TEL 046-267-8085

おもちゃや絵本でのんびり過ごせる
Babyサロン♡まんま＠大和

ベビーとママがのんびり過ごせるサロンです。おもちゃや絵本などを用意しています。飲み物やお昼ごはんをご持参ください。対象は０～２歳までの親子。なお、２月開催をもって、大和でのサロン開催は終了となります。

日時：１月23日(月) のんびりTime(プログラムなし)
　　２月20日(月) 保育士さんと遊ぼう
　　ともに10:30～14:00
会場：大和ドレスメーカー女学院レンタルスペース
　　※大和駅 北口すぐ前の大和スカイビル5Ｆ
会費：親子１組300円
申込：NPO法人まんま　TEL 045-303-5393
　　メール：manmanchi@r9.dion.ne.jp

FMやまと
77.7 MHz

やまもり☆ホッとスクランブル
大和市民活動センターだより
『やまとっこ☆みつけた』

第1. 3. 5(火)9～10時
再放送 15時～ 21時～

★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆

＜出演しました！＞ 録音CDが大和市民活動センターにあります。

第281回◆12月６日放送分

44FESTA（フォーティフォーフェスタ）

～ヨーヨーを通じて世代を越えた交流を～

44FESTAは、ヨーヨーイベントの企画・運営団体として、2013年に大和市で結成。ヨーヨーを通じて子どもからお年寄りまで、世代を超えた交流をはかり、競技大会参加者への後押しも行っています。ヨーヨーは日本ではおもちゃ扱いですが、アメリカではスポーツという認識で、学校のカリキュラムにも組み込まれているとか。

ヨーヨーは、1970年代にコーラの販促品、1980年代にドラマ「スケバン刑事」を通じてブームが起こり、1997年にはバンダイのハイパーヨーヨーが出現、第３次ブームとなり全世界で2700万個も売れたそうです。世界大会第３位の実績をもつ岩田さんは1997年に始めて来年で20周年。橋塲さんも同時期にはまった世代。ハイパーヨーヨーはベアリング入りで、ヒモが伸びきったときに戻らず空転することで、ワザも多彩になりました。「このヨーヨーの出現は衝撃的だった」と懐かしそうに話し、「ヨーヨーによる交流イベントをどんどん開催したい」と熱く抱負を語った２人でした（１月14日に体験会あり。イベント欄参照）。

第282回◆12月20日放送分

松田慶三（プロレスラー）

～サンタさんはプロレスラー～

ボランティアを始めたきっかけは、「地元大和で何か活動ができれば」との思いをＳＮＳで発信したところ、自治会から「餅つき」に来てほしいとの依頼があったことから。その後、認知症カフェのお餅つきや、中央林間ツリーガーデンでの「卒業・進学おめでとう餅つき大会」にも参加。子どもたちはお餅つきだけでなく、いっしょに遊んでもらい、とても喜んだそうです。

最近ではNPO法人まんまからのサンタ役の紹介依頼に、当センターからお願いしたところ、快諾してくれました。当日はプレゼントを配るサンタに喜ぶ子、泣く子などで大騒ぎ。たくましい両腕に抱きかかえられご満悦の子どもたちにお母さんたちは大撮影会。残念ながら「サンタさんはプロレスラー」とは言えませんでした。現役プロレスラーとして試合で活躍する傍ら、サウナで熱風を送る熱波師の仕事も。試合もサウナも「明るく楽しく激しく」がモットー。震災後、被災地の避難所でプロレスをして喜ばれた経験も。地元大和でもプロレスができればと抱負を語りました。

1月の出演

第283回◆１月17日放送
大和落語演芸倶楽部
１月14日に開催された「初笑い落語演芸会」(中面参照)に出演されたみなさんがお話しくださいます。

第284回◆１月31日放送
出演団体未定（１月４日現在）
出演団体を募集中！　生放送につき、当日朝シリウスのスタジオにお越しいただける方ご連絡ください。

※FMやまとは、ネットにつながったPCなら、世界中どこでも聞けます。→FMやまとホームページの「ネットラジオ」をクリック！

★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆

◆「この犬お年かな？」と飼い主の女性に聞いたら「もうじき14歳、人間なら70歳のもうろく爺さんね」あの～私先月70歳に…「あら！お宅はお若く見えてよ80前？」先日測った“血管年齢”は84歳だったな～。望月

◆年賀状、昨年はお正月に書いた。それぞれに返事が書け、これがホントの年賀状と思ったが、何となく後出しじゃんけんをしている感覚になった。で、今年のものは昨年末に頑張って出した。元日に届いたかなぁ。櫻井み

◆年末、胃痛に襲われた。丸2日、何も食べず、胃薬を服用、水分補給を心がけた。3日目に痛みが治まり、お粥から始めて、やっと普通に食べられるようになった。もうしばらくの間、胃を労ってからお祝い膳を囲もう。　石川

◆穏かな天候の中で、新年を迎えましたが、身体は昨年からの体調の悪さで、ぎりぎりまで医者通い、強烈に老いを感じた昨年。早く体調を戻し健康な日々を過ごしたいと思いながらの三が日。　櫻井貞代

◆11月号のつぶやきで書いた、スポーツクラブの体脂肪買取キャンペーン。１kgを売却する予定が、逆に自分が１kg買い取るという残念な結果に！
市民活動課／椎木

◆１年間、重たい靴を履いた。やせはしなかったが、体力を維持できたと思っている。そんな話をしたら、維持ではなくて落ちていくものを上げているのでUPだと言われた。そっか！体力がついたのか？う～～。　関根

◆2016年12月16日、センター駐車場の大銀杏は完全に落葉しました。昨年春、若葉が茂る前に枝に掛かっていた針金ハンガー。一体どうなっただろうかと確認すると、まだあった！ 鳥が掛けて忘れたのでしょうね。 中山

◆12/27の当センターの大掃除は、職員7名、市民活動課2名に加え、ボランティアの方は、なんと25名。おかげさまで短時間ですっかりキレイになりました。まさに大和ならではの市民力！ ありがとうございました。 徳留

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第114号　発行日： 2017年１月10日　発行： 大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター ＜開館：月～土 9:00～18:00＞
〒242-0021 大和市中央１－５－１（大和駅南口より徒歩2分）
※祝日も9:00～18:00で開館しています。
TEL：046-260-2586　FAX：046-205-5788
E-MAIL：yamato@ar.wakwak.com
URL：http://www.kyodounokyoten.com/